

### 第三期 役員・予算案議

## 特定非営利活動法人福井地域 環境研究会 第二回総会開催

REF第三回総会が七月四日(土)アオッサで行われ、約三十名の出席を得て、新役員・新予算などの議決のほか、新役員による今期の活動報告が表明された。

総会では、加藤哲男理事長からの挨拶があり、続いて、各分科会報告を挟んで、川本義海総務理事による第二期(通算第三十五期)活動報告、田辺毅総務幹事による新入会員紹介及び会員等異動報告の後、議事に移った。

その後議長(長谷川博次氏)の進行の元、決算報告、予算案、役員改選、規約改定などの議決を行った。  
また、次期の活動方針として新幹事による各活動への決意表明がなされた。



第3期総会開催中の様子

その後会場を移し、懇親会が開かれた。和やかな雰囲気の中、懇親会は進み、会員相互の交流を深めた後、閉会した。

### 第三期役員(敬称略)

(任期 平成二十七年六月〜平成二十八年五月)

|    |         |       |            |
|----|---------|-------|------------|
| 理事 | 研究分科会   | 加藤 哲男 | 名古屋産業大学    |
|    | 現地調査    | 宮本 好昭 | デルタコンサルタン  |
|    | 談話会・講演会 | 稲葉 隆夫 | 福井県土木事務所   |
| 総務 | 広報      | 川本 義海 | 福井大学       |
|    | 財務      | 稲葉 隆夫 | 福井県土木事務所   |
| 幹事 | 現地調査    | 木村 晃規 | 福井県土木事務所   |
|    | 談話会・講演会 | 南 克昌  | 県丹南土木事務所   |
|    | 広報      | 梅田 祐一 | デルタコンサルタン  |
|    | 財務      | 山内 崇史 | 福井県農林総合事務所 |
|    |         | 田辺 毅  | 福井県土木事務所   |
|    |         | 福田 秀則 | 県砂防防災課     |

### 研究分科会部門幹事

|          |       |          |
|----------|-------|----------|
| (交通)     | 橋本 拓己 | 東京コンサルタン |
| (地象)     | 小林 孝彰 | 県丹南土木事務所 |
| (水)      | 齊藤 重人 | 県土木部     |
| (県境道路)   | 橋本 拓己 | 東京コンサルタン |
| (道路・名古屋) | 嶋田 喜昭 | 大同大学     |
| 支援幹事     | 山田 貴大 | 福井大学大学院  |
| 監査       | 橋本 栄治 | 前田建設工業   |
| 顧問       | 児玉 忠  | 熊谷都市観察室  |

### 第二期(通算代三十五期) 決算報告(平成二十六年 六月一日〜平成二十七年五月三十一日)

平成26年度 活動決算書  
平成26年6月1日から平成27年5月31日まで  
特定非営利活動法人福井地域環境研究会 (単位:円)

|               |           |           |
|---------------|-----------|-----------|
| 科目            | 金額        | 金額        |
| I 経常収益        |           |           |
| 1. 受取会費       | 825,000   |           |
| 正会員受取会費 80名   |           |           |
| 賛助会員受取会費 346名 | 106,000   | 1,041,000 |
| 2. 受取寄附金      | 0         |           |
| 3. 受取助成金等     | 0         |           |
| 4. 受取民間助成金    | 0         |           |
| 5. その他収益      | 151,000   | 151,000   |
| 受取利息          | 176       |           |
| 雑収益           | 0         | 176       |
| 経常収益計         | 976,000   | 1,192,176 |
| II 経常費用       |           |           |
| 1. 事業費        |           |           |
| (1) 人件費       | 0         |           |
| 人件費計          | 0         |           |
| (2) その他経費     |           |           |
| 会場使用料         | 118,198   |           |
| 旅費交通費         | 73,858    |           |
| 印刷製本費         | 325,911   |           |
| 会議費           | 374,195   |           |
| 通信運搬費         | 26,180    |           |
| 消耗品費          | 0         |           |
| その他経費計        | 918,342   |           |
| 事業費計          | 918,342   | 918,342   |
| 2. 管理費        |           |           |
| (1) 人件費       | 0         |           |
| 人件費計          | 0         |           |
| (2) その他経費     |           |           |
| 旅費交通費         | 16,520    |           |
| 通信運搬費         | 17,680    |           |
| 消耗品費          | 15,443    |           |
| 雑金            | 0         |           |
| 税金公課          | 20,000    |           |
| その他経費計        | 69,643    |           |
| 管理費計          | 69,643    | 69,643    |
| 経常費用計         | 987,985   | 987,985   |
| III 経常外収益     |           |           |
| 経常外収益計        | 0         | 0         |
| IV 経常外費用      |           |           |
| 経常外費用計        | 0         | 0         |
| 当期正味財産増減額     | -200,700  | 204,191   |
| 前期正味財産額       | 2,512,896 | 2,308,705 |
| 次期繰越正味財産額     | 2,312,196 | 2,512,896 |

### 第三期(通算第三十六期) 予算報告(平成二十七年 六月一日〜平成二十八年五月三十一日)

平成27年度 活動予算書  
平成27年6月1日から平成28年5月31日まで  
特定非営利活動法人福井地域環境研究会 (単位:円)

|              |           |           |
|--------------|-----------|-----------|
| 科目           | 金額        | 金額        |
| I 経常収益       |           |           |
| 1. 受取会費      | 876,000   | 951,000   |
| 正会員受取会費 73名  | 76,000    |           |
| 賛助会員受取会費 28名 | 25,000    |           |
| 2. 受取寄附金     | 0         | 0         |
| 3. 受取助成金等    | 0         | 0         |
| 4. 受取民間助成金   | 0         | 0         |
| 5. その他収益     | 210,000   | 210,000   |
| 受取利息         | 300       |           |
| 雑収益          | 0         | 300       |
| 経常収益計        | 1,086,000 | 1,161,300 |
| II 経常費用      |           |           |
| 1. 事業費       |           |           |
| (1) 人件費      | 0         |           |
| 人件費計         | 0         |           |
| (2) その他経費    |           |           |
| 会場使用料        | 100,000   |           |
| 旅費交通費        | 489,000   |           |
| 印刷製本費        | 255,000   |           |
| 会議費          | 378,000   |           |
| 通信運搬費        | 35,000    |           |
| 消耗品費         | 19,000    |           |
| その他経費計       | 1,265,000 |           |
| 事業費計         | 1,265,000 | 1,265,000 |
| 2. 管理費       |           |           |
| (1) 人件費      | 0         |           |
| 人件費計         | 0         |           |
| (2) その他経費    |           |           |
| 旅費交通費        | 47,000    |           |
| 通信運搬費        | 20,000    |           |
| 消耗品費         | 20,000    |           |
| その他経費計       | 87,000    |           |
| 管理費計         | 87,000    | 87,000    |
| 経常費用計        | 1,352,000 | 1,352,000 |
| III 経常外収益    |           |           |
| 経常外収益計       | 0         | -200,700  |
| IV 経常外費用     |           |           |
| 経常外費用計       | 0         | 0         |
| 当期正味財産増減額    | -266,000  | -200,700  |
| 前期正味財産額      | 2,578,196 | 2,512,896 |
| 次期繰越正味財産額    | 2,312,196 | 2,312,196 |

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。

## 【分科会報告会】

総会に先立ち、第二期の分科会活動報告が開催された。今回は三分科会から、「県内河川と地域のつながり」「交通路としての運河の役割に関する歴史的考察」「豪雨対策による防災・減災について」と題してそれぞれ研究成果が報告された。今後、福井のみならず全国的に問題となってくる題材を取り上げ、REEFらしい報告が行われた。以下に簡単な研究の要旨と議論された内容について掲載する。

### 【水分科会】

発表者 嶋田 良和 氏  
講評者 窪田 吉倫 氏

「県内河川と地域のつながり」

福井県には一級河川九頭竜川と北川の2水系159河川、二級が嶺南地方を中心に南川など22水系41河川、計24水系200河川がある。今回は県内の多くの河川の中から比較的規模の小さい5つの河川についてその整備の経緯や地域とのつながりの状況について取りまとめることとした。対象河川は一級河川が荒川、真名川、天王川、日野川、二級河川が南川とした。

河川は流域の人々の生活と深く関わりながら少しずつ整備が進められてきた。今回は①流域の概要、②流域の歴史、③治水の変遷、④利水の状況、⑤環境の状況、以上の項目について調査して整理することとした。

河川はその地域の土地利用や地域の発展に密接に関連し、地域の伝統文化やまちづくりに影響を与えていると思われる。今回は基本的な状況把握をしたが、今後それぞれの河川が地域の人々の生活に与えた影響について考察してみたい。

### 【交通分科会】

発表者 吉村 朋矩 氏  
講評者 斉藤 重人 氏

「交通路としての運河の役割に関する歴史的考察」

運河とは「水運を目的として、人工的につくられた水路」であると定義されており、古くはローマ時代から主要な交通施設として人々に親しまれてきた。交通分科会では、運河に関する法律としての運河法や都市計画法、文献調査・現地調査を踏まえた上で、交通路としての運河の歴史的考察を行い、今後の新しい方向性を探ることを目的として活動を行った。

運河は鉄道などとともに明治期から戦前にかけて工業化の推進に大きな役割を果たしてきた。しかし、戦後は輸送手段が舟運や鉄道から道路主体の輸送体系に変わったため輸送手段としての運河の役割を終えることになった。近年は、水質の改善と相まって水辺空間の持つ安らぎ、癒し効果に着目して親水公園の重要な要素として運河を再整備、活用される事例が増えてきている。

次期はこれらの調査結果をもとに、例えば、①市街地（中心部）との位置関係、②人口、③面積、④鉄道の設置時期、⑤道路の建設時期、⑥戦災の有無、⑦まちづくりとの関係（歴史的考察）、⑧市街地形態等の変遷を図示し、一覧表に整理していく予定である。



発表を行う嶋田氏



発表を行う吉村氏

### 【地象分科会】

発表者 小林 孝彰 氏  
講評者 杉本 達也 氏

「豪雨対策による防災・減災について」

今年度は福井豪雨から10年という節目であり、被災から10年経って現地がどのように変化したのかを調査すると共に、自治体等で行われているソフト対策としてどのようなものがあるかを例に防災・減災について考えていく。

①足羽川の破堤現場付近である春日地区、②浸水被害の大きいみのり地区、③JR越美北線の被害があった一乗谷地区、④土石流被害の大きかった美山地域を回って調査した。

県市町のソフト対策について、住民が利用できる情報としてインターネットを用いて調査を行った。地区の情報として市町がまとめているハザードマップや、各県が公開する土砂災害警報区域については、国の方針もあり、全国的に整備されていた。住民参加のマップづくりや、出前事業といったものにより、自助、共助の向上を図ることを目的にした活動も行われており、防災対策としてのソフトとしても多様な取り組みがあることが伺えた。

今回は現地調査を行い、被災現場での現状の把握を行うと共に、各自自治体のソフト対策について調査を行った。その地域に合わせたソフト対策が今後にも重要になってくると考える。



発表を行う小林氏



総評を行う脇本氏

☆入退会のおしらせ☆ (敬称略)

《入会》  
正会員 嶋田 喜昭

《退会》  
正会員 奥居 稠朗

賛助会員 嶋田 喜昭  
田中 甫  
富田 伊太郎  
鈴木 康弘

《逝去》  
正会員 本多 義明

平成二十七年九月時点

|      | H27.9 | 備考   |      |
|------|-------|------|------|
| 正会員  | 73    | 入会+1 | 退会-2 |
| 賛助会員 | 25    | 入会±0 | 退会-4 |
| 計    | 98    |      |      |

【会費の納入について】

会費の納入をお願いします。

■年会費

正会員 … 12,000円  
賛助会員 … 3,000円

■会費納入先

《振込みの場合》

ゆうちょ銀行

振替口座 730-3-20396

福井地域環境研究会

※機関紙巻末の振込用紙をご利用ください。

《直接支払う場合》

総会、中間報告会、談話会等開催時、または、左記、財務幹事まで直接お支払ください。

【財務幹事】

〒910-8580

福井県福井市大手3丁目17-1

福井県土木部砂防防災課

福 秀則

TEL 0776-20-0495

Mail h-fuku-n1@pref.fukui.lg.jp